

予防救急

予防救急の
すゝめ

救急車で搬送された事例の中には、「ほんの少しの注意」や「事前の対策」といった日ごろからの心がけや環境づくりに取り組むことで、けがや事故を予防できたものがあります。「事故を未然に防ぐ」という取り組みのことを、予防救急といいます。

★予防のポイント★

【 転倒の予防 】

- 段差に気を付ける
- 家の中を整理整頓する
- 階段、廊下、浴室など
滑り止め対策をする



1位

【 転落の予防 】

- 階段に手すりをつける
- ベッドに転落防止の柵をする
- 脚立を使用する際は
補助者に支えてもらう



2位

【 窒息の予防 】

- 細かく調理する
- ゆっくり噛んで食べる
- 水分を取りながら食事する
- 食事中の人に急に話しかけて
慌てさせないようにする



3位

【 ぶつかるの予防 】

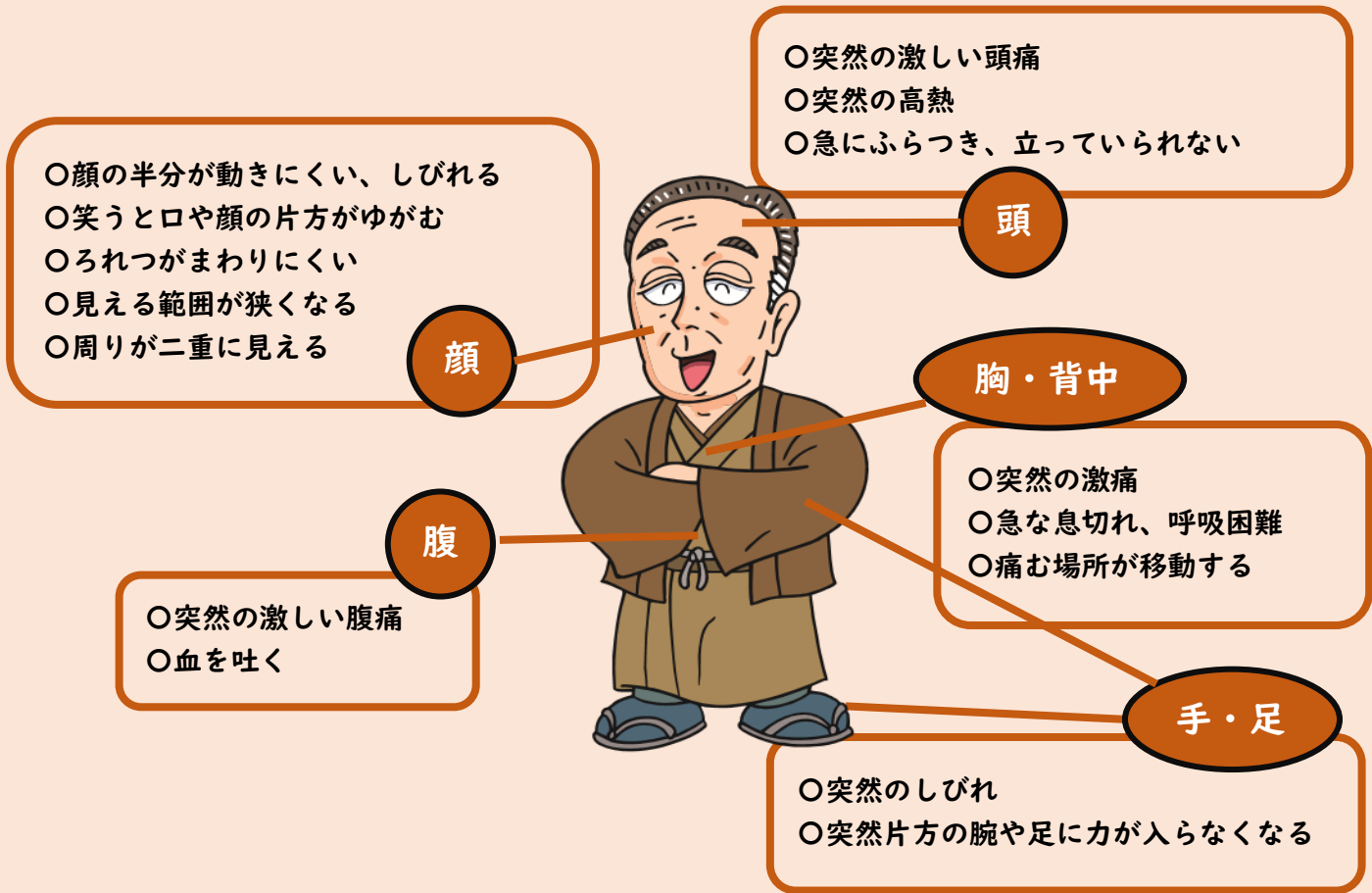
- 慌てず周りをよく見て行動する
- 廊下に物を置かないようにする
- 暗いところは明るくする



4位

中津市消防本部

こんな症状のときは、すぐに119番！！



◎意識障害◎

意識が無い（返事がない）
様子がおかしい（もうろうとしている）

◎けいれん◎

けいれんが止まらない

◎事故◎

交通事故や転落、転倒で強い衝撃を受けた

◎吐き気◎

冷や汗を伴う強い吐き気

◎窒息◎

モノをのどにつまらせた

◎けが/やけど◎

大量の出血を伴うけが
広範囲のやけど

※その他いつもと違う場合、様子がおかしい場合など
高齢者は自覚症状が出にくい場合もありますので、注意しましょう。

予防救急を始めましょう！！

その他の予防救急はこちら→→→



心肺蘇生ガイドラインはこちら→→→

